

お客様本位の 業務運営に関する 取組状況

2022



岡安商事株式会社

OKAYASU SHOJI CO.,LTD.

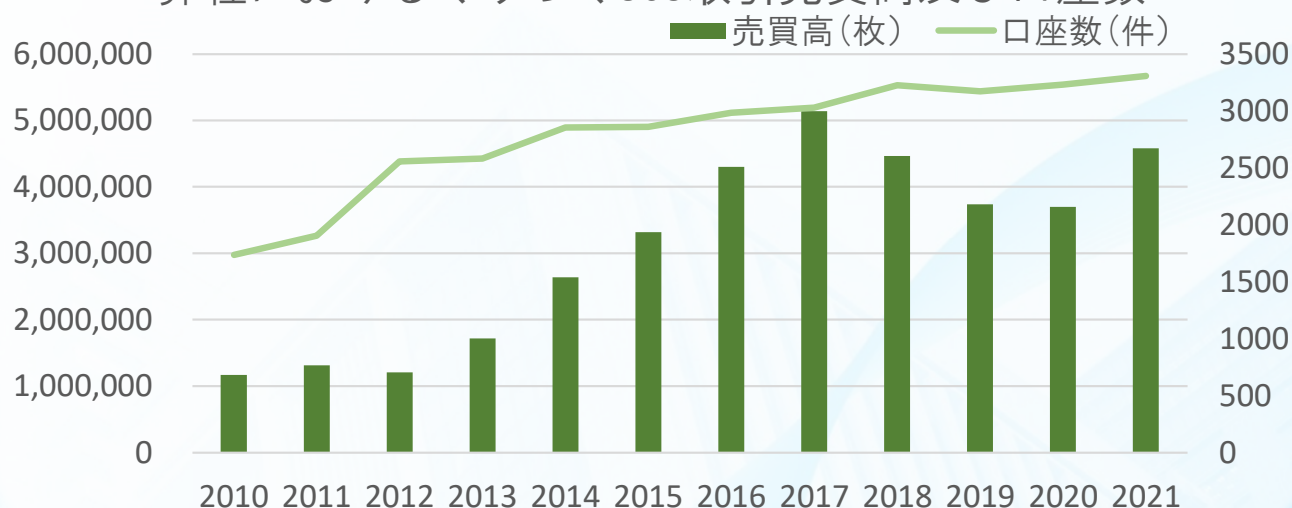
お客様の最善の利益の追求



当社は、商品先物取引、取引所為替証拠金取引、取引所株価指数証拠金取引、純金積立等の多岐に渡る商品を取り揃え、お客様に合わせた商品サービスの提供を通して、お客様の信頼を獲得し、ビジネスを拡大することを目指しております。

お客様ご自身でインターネットを使ってトレードをされる場合は商品先物取引については業界最安値水準手数料とさせていただきます。同様に取引所株価指数証拠金取引についてもセルフコースは業界最安値水準とさせていただきます。取引所為替証拠金取引につきましては手数料無料とさせていただきます。

弊社におけるくりっく365取引売買高及び口座数



弊社におけるくりっく株365売買高及び口座数



弊社における商品先物取引売買高及び建玉枚数



利益相反の適切な管理

金融機関の提供するサービスが多様化する昨今、金融機関内において、競合・対立する複数の利益が存在し、利益相反が発生する可能性が高まっています。

こうした状況のもと、岡安商事株式会社（以下「当社」という。）においても、お客様の利益が不当に害されることがないように、利益相反取引を管理することが求められています。

当社は、金融商品取引法上の第一種・第二種金融商品取引業者であり、同法に基づく利益相反管理体制の整備において求められる利益相反管理方針（以下「方針」という。）を制定いたしました。

当社は、利益相反取引をあらかじめ、以下のとおり類型・特定化します。

1. 当社等がお客様との関係を通じて入手した情報を利用した取引
2. 利害が対立している取引
3. 同一の対象に対して競合する取引

当社は、利益相反となる取引を特定した場合は、次に掲げる方法により当該お客様の保護を適正に確保します。

- 対象取引を行う部門と当該お客様との取引を行う部門を分離する方法
- 対象取引又は当該お客様との取引の条件又は方法を変更する方法
- 対象取引又は当該お客様との取引を中止する方法
- 対象取引に伴い、当該お客様の利益が不当に害されるおそれがあることについて、当該お客様に適切に開示する方法。

（１）利益相反管理統括部署の設置

当社は利益相反の管理を行うにあたり、利益相反管理統括者として内部管理統括責任者を置きます。利益相反管理統括者は、利益相反取引の特定及び利益相反管理に関する全体的な管理体制を統括します。

（２）監査体制について

監査室は、定期的に利益相反管理に係る人的構成及び業務運営体制を検証いたします。

手数料の明確化

当社は、商品（商品先物取引・取引所為替証拠金取引等）や取引の方法（対面取引・ネット取引等）に応じて、お客様より手数料をご負担いただいております。また、保険商品のようにお客様に直接ご負担いただく費用ではございませんが、当社が商品提供会社より代理店としての手数料を受け取るものもございます。

これら手数料に関しましては、商品ごとの契約締結前交付書面及びホームページにてご確認いただけます。

当社がいただく手数料は、当社が取引所に支払う取引参加料金や営業員による情報提供や代行注文入力等のサービスに係る人件費、各種ご参考資料の作成やお取引内容の報告書送付などの業務運営に係る事務費用、システムの開発・維持管理費等を総合的に勘案した対価として設定しております。

相場ライフ
通常手数料コース＝商品先物オンライントレードの「相場ライフ」

会社概要 | サイトマップ | お問い合わせ

ホーム | <リック365 (取引所 F X) | <リック株365 (日経225・NYダウ等) | C Xオンライントレード | 商品先物取引 | 純金積立

ホーム > 相場ライフ

通常手数料コース

月末の

手数料

セルフコース

お客様ご自身でネット取引を行うコ

新規

一般取引	通常	0円
日計り	-	-
ラージ取引	通常	1,100円
日計り	-	-

- お得意様取扱い(※)は代行入力も
- 代行入力は土曜日、日曜日および

ストックライフ

会社概要 | サイトマップ | お問い合わせ

ホーム | <リック365 (取引所 F X) | <リック株365 (日経225・NYダウ等) | C Xオンライントレード | 商品先物取引 | 純金積立

ホーム > 取引要綱 > 手数料

手数料

ライセンスについて

セルフコース

お客様ご自身でネット取引を行うコースです。

リセット付証拠金取引		ネット取引		代行入力	
		新規	決済	新規	決済
日経225 DAX® FTSE100 金ETF 原油ETF	通常	150円	150円	4,400円	4,400円
	日計り	-	150円	-	2,200円
NYダウ NASDAQ-100	通常	25円	25円	440円	440円
	日計り	-	25円	-	220円

※ 手数料は1枚当たり片道手数料(税込み)となります。
※ リセット手数料はネット取引手数料と同額となります。

取扱商品
証拠金
手数料
取引時間
取引のリスク管理
金利相対額・配当相対額

重要な情報の分かりやすい提供

当社は、金融商品に関する情報を提供するに際して、金融商品の基本的な利益（リターン）、損失やその他のリスク、取引条件等について、お客様の投資判断において必要な情報を提供致します。重要情報シートにわかりやすくまとめております。

お客様のお取引経験、金融知識等を考慮の上、お客様の理解度に応じて明確、平易であり、誤解を招くことのない誠実な内容の情報提供に努めてまいります。

対面取引においては、お客様に提供する情報のうち、より重要な情報については営業担当者より丁寧にわかりやすくご説明するよう心掛け、また、ホームページやお客様に提供のご説明資料等の記載についても、お客様によりわかりやすくご理解頂ける内容となるよう努めてまいります。

当社は複数の金融商品・サービスをパッケージとして販売・推奨をしていません。
当社は金融商品の組成には携わっておりません。



重要情報シート（金融事業者編）

1. 当社の基本情報（当社がお客様に金融商品の販売をする者です）	
社名	岡安商事株式会社
登録番号	金融商品取引業者 近畿財務局長（金商）第304号
加入協会	日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会
当社の概要を記したWEBサイト	https://www.okayasu-shoji.co.jp

2. 取扱商品（当社がお客様に提供できる金融商品の種類は次の通りです）			
現金（投資性なし）	○	預金（投資性あり）	○
国内株式	取引所株価指数 証書金取引	外国株式	取引所株価指数 証書金取引
円建て債券	○	外国債券	○
特殊な債券（仕組優待等）	○	投資信託	○
ラップ口座	○	ETF・ETN	○
REIT	○	その他の上場商品	商品関連市場 デリバティブ取引
保険（投資リスクなし）	○	保険（投資リスクあり）	○
これらの以外の商品	○	取引所先物証書金取引、商品先物取引、海外先物取引、純金積立	○

3. 商品ラインナップの考え方（商品選定のコンセプトや留意点は次の通りです）
当社はお客様をスローガンに掲げております。金融商品取引業界では顧客本位の業務運営が求められておりますが、まさに当社の企業理念そのものです。
お客様の様々なニーズにお応えするためにリスクの低い金融商品から高リスクの金融商品までラインナップを取り揃えております。主に取引ルールの定量化された取引所取引に注力し、取引所取引においては対面取引からインターネット取引まで対応。初心者の方からプロトレーダーの方まで幅広い投資家をカバーしております。

4. 完結、相対取引窓口（当社がお客様に提供できる商品の取引窓口）	
当社が完結取引窓口 取引所先物証書金取引	0120-731-198
当社が完結取引窓口 取引所株価指数証書金取引	0120-346-492
当社が完結取引窓口 商品先物取引・商品関連市場デリバティブ取引	0120-182-461
当社が完結取引窓口 円金積立	0120-170-984
加入資金決済の相対取引窓口 特定手数料取扱法人 証券・金融商品あわせ相談センター	0120-64-5005 (平日 9:00-17:00)
日本商品先物取引協会相談センター (はなまる一市場・中京右衛門市場・外国商品市場)	03-3664-6243 (平日 9:00-17:00)
金融庁金融サービス利用者相談室	0570-016-811 (平日 10:00-17:00)



重要情報シート（個別商品編） 取引所先物証書金取引

東京金融取引所(TFX)に上場されています市場デリバティブ取引です

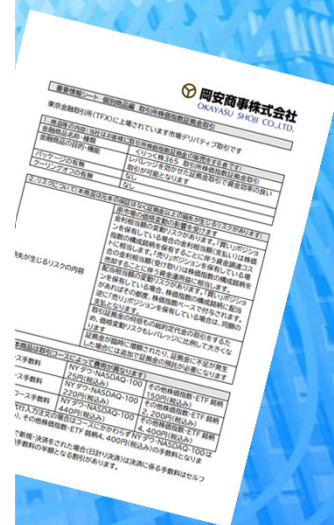
1. 商品等の内容（当社がお客様に取引所先物証書金の販売をする者です）	
金融商品名称・種類	くりつき365 取引所先物証書金取引
金融商品の目的・機能	レバレッジを効かせた証書金取引で資金効率の良い取引が可能となります
パッケージの有無	なし
クーリングオフの有無	なし

2. リスクについて（本商品は元本の保証はなく証書金以上の損失が生じるリスクがあります）	
損失が生じるリスクの内容	インターバンク市場の為替変動の影響を受けます 二国間の通貨ペアの取引となるため金利差の発生が 発生し、金利変動の影響を受けます 取引証書金の付保金の総約定金額の取引をするため、価格変動リスクもレバレッジに比例して大きくなります 証書金が満期に増額されたり、証書金に不足が発生した場合には追加で証書金の補填が必要になります

3. 費用（本商品は取引コースによって費用が異なります）	
セルフコース手数料	一般通貨 0円 ラージ通貨 1,100円(税込) 一般通貨 6,875円(税込)
サポートコース手数料	ラージ通貨 6,875円(税込) 一般通貨 1,375円(税込)
スタンダードコース手数料	ラージ通貨 13,750円(税込) 一般通貨 1,375円(税込)

※電話による代行人注文の場合はコースにかかわらず一般通貨1,375円(税込)です。
※同一営業日内で新規・決済をされた場合(日計り決済)は決済に係る手数料は新規手数料の半額となる取引があります。
※手数料はキャンペーンの実施により割引となる場合があります。

4. 制限又は契約の条件（本口金を解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）	
取引開始・終了	毎週に取引開始の曜日を確認する必要があります。確認しただけの場合には新規取引を制限させていただきます。
取引口金の残高が0円となりますと情報サービスが利用できなくなります	出金の期に取引口金の残高が最低取引証書金以下となる場合は全額出金とさせていただきます。
お取引の継続が不透明で当社が判断した場合はお客様の取引に制限をかける場合がございます。その場合、新規取引等がされない等の不利益が生じます。	



お客様に相応しいサービスの提供

当社は、お客様の金融知識・投資経験・資産の状況・投資目的などを十分把握したうえで、これに照らしたお客様のニーズに合った適切な商品・サービスをご提案するという考えに基づき、「当社の勧誘方針」を定め公表しております。特にハイリスク・ハイリターンの取引であるデリバティブ取引においては、商品の特性・お客様の属性などを勘案し、お客様にふさわしい商品であるかを慎重に審査し、場合により当社からご提案を控えさせて戴く事もございます。また、お取引開始後においても、お客様に安心してお取引を継続して頂けるよう、お預かりしている資産に関する適切な管理・ご提案に努めてまいります。

金融商品の勧誘方針について

当社は、金融商品の募集・勧誘にあたってはお客様の信頼を確保することを第一義とし、金融サービス提供法に則り以下の方針に従って募集・勧誘にあたります。

1. お客様の知識、経験、資産の状況、投資の目的を配慮した勧誘を致します。
2. お客様が迷惑となるような時間帯での勧誘行為、あるいは執拗な勧誘行為は致しません。
3. お客様には、商品内容、契約内容等について十分理解いただいた上で、契約することを当社の基本姿勢と致します。その為に重要事項が記載されている契約前書面を早期に交付又は開示し、商品・契約内容について十分理解していただくように致します。
4. お客様がいつでも当社に質問・相談・苦情を寄せることができるようお客様相談窓口を設け、関係諸法規に則った対応を致します。

【お客様相談窓口】

・為替ライフ（くりっく365）

管理部 0120-73-1198 FAX：03-5641-3910 受付：午前9:00～午後5:30（平日）

・ストックライフ（くりっく株365）

管理部 0120-346-492 FAX：03-5641-3910 受付：午前9:00～午後5:30（平日）

・相場ライフ（商品先物オンライントレード）

お客様サポート窓口 0120-73-1156 受付：午前8:30～午後6:00（土、日祝を除く）

・商品先物取引

大阪本社 管理部 06-6227-0110 受付：午前9:00～午後5:30（土、日祝を除く）

東京統括店 管理部 03-5642-8660 受付：午前9:00～午後5:30（土、日祝を除く）

役職員に対する適切な動機づけの枠組み

当社は、社員の一人一人がコンプライアンスを重視したうえでお客様に公正に接し、お客様の最善の利益を追求するための行動がとれるよう、社内研修等の社員教育に力を入れ、意識の向上、知識の強化を図っております。

研修実施日	対象者	研修テーマ
2022年5月26日	役員	・ 顧客本位の業務運営の推進
2022年6月29日	役員	・ 自己資本規制比率について
2022年7月13日	役員	・ 役員向け法令等遵守の徹底について
2022年7月14日	社員	・ 社員向け法令等遵守の徹底について
2022年7月19日	役員	・ 法令等遵守の徹底について～過去事例
2022年7月27日	役員	・ 法令遵守の徹底についてのディスカッション
2022年7月28日	社員	・ 社員向け法令等遵守の徹底について
2022年7月29日	役員	・ 役員向け法令等遵守の徹底について
2022年8月2日	社員	・ 法令遵守の徹底についてのディスカッション
2022年8月24日	役員	・ マネー・ローンダリングについて
2022年9月20日	役員	・ 直近の証券モニタリング事例集等について
2022年10月17日	役員	・ 倫理コードについて
2022年11月15日	社員	・ 倫理コードについて ・ マネーローンダリングについて ・ コンプライアンスについて
2022年11月22日	役員	・ コンプライアンスについて
2022年12月22日	役員	・ コンプライアンス動画研修
2023年1月23日	役員	・ コンプライアンス動画研修
2023年2月13日	社員	・ 反社会的勢力の対応について ・ 個人情報保護～SNS利用について ・ 顧客管理の注意点 ・ コンプライアンスについて
2023年2月21日	役員	・ コンプライアンス動画研修
2023年3月27日	役員	・ コンプライアンス動画研修